

# ほいくえんももの家

日時：2017年8月29日（火）13:30-18:30

2017年8月31日（木）9:30-16:00

場所：長浜市大戌亥町 1260

長浜市の市街地にある保育園ももの家。近くにある長浜新川に出かけました。普段はなかなか遊びに行きづらい川ですが、改めて川に入るとたくさんの生き物が捕れ、石などの自然物も多様で、ワクワクの遊び場です。水辺は安全に配慮することで、たくさんの遊びに気づく研修となりました。

（対象：4歳児20名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

## 水辺は生きものの宝庫だ

水に入るまでの河川敷にもたくさんの生き物が見られます。夏は植物も大きく育っています。じっくり見てみましょう。

また、川に入ると魚がいっぱい。網を流れに向けて構えて、石をひっくり返したり、草陰をガサガサすると、なんと網に魚やゴなど水の生き物が、入っています！えーこんなにいるの？これ何かな？虫？魚？みんなびっくりしながら、興味津々の川体験です。



ネコジャラシ（エノコログサ）を半分にして、鼻の下に貼ると・・・おヒゲが生えたよ！

浅い川ですが、生き物がいっぱい。網ですくうと、いろいろ入っていました。近くの川にこんなに生き物があるなんて、びっくり！



## はじめての川あそび

まずは、川遊びの約束事を子どもたちとしっかりと確認。事前には、保育者自ら水量を確認して臨みました。

そして、子どもたちと水の中へ。水に触れたり、水中の石を探したりして、川を楽しみます。そして、魚など生き物を見つけるうちに、石の隙間に魚が隠れていたり、石の裏には水生昆虫や貝が引っ付いていたり、石がいろんな生き物の棲みかになっていることに気づきます。そんな石をじっくり見て、一つと同じものがない石の存在、自然の存在を伝えます。

「うわー、気持ちいい！」  
「石がある！」「魚いるかな？」「水が冷たい！」  
いっぱい声があがります。



箱メガネを使うと、水の中が見えるよ。「見える見える！」  
「えー、何が見えるの？私にも見せて！」



しまっちと一緒に、安全確認。  
「浅いと思って危険があるよ。」



水は気持ちいいね。  
その下には、いろんな石があるよ。丸又ルしてたり、ごつごつしてたり、魚が隠れてたり、不思議だね～



## つきぐみおんせん、いいきもち♪

川の中には、いろんな生き物がいたり、石がたくさんあることを知った子どもたち。

今度は、石を使って遊んでみます。石を集めて、積み上げたり、並べたりすると、川の中で流れが変わったり、水が溜まってきたり、逆に石が崩れてきたり。そこで、石を並べてみんなが入れる温泉を作りましょう！丸く石を並べられたら、みんなで入って楽しみましょう。

川の流れ、石の様子、積み方を考えながら工夫するプログラムです。

みんなで作った温泉で、バチャバチャワニさんに変身だー



石を集めよう！  
あっちにも、こっちにも  
いろんな石があるよ。



集めた石を並べよう。  
みんなで並んで、一つずつ  
石を置いていくと。少しずつ  
水がとまっていくよ。



水がたまるように、ちよっ  
とずつ工夫しよう。水が漏  
れないよう、石を重ねて、  
大きな石をあっちから、こ  
っちへと。

### プログラムを終えてのふりかえりから

- 安全に川で遊ぶことの大切さがわかった。
- 生物を夢中になって探している様子が、宝さがしをしているかのように集中して、楽しそうだった。
- 水が少し冷たかったが、それを忘れさせてくれるだけの楽しい保育だった。
- 見つけた生き物を直接触れることができ、いのちの大切さを実感できた。
- 自分の園の近くでも、やってみたい！
- 川は近くにないが、公園や園庭などで生き物探しを早速しようと思う。